BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公 表 特 許 公 報 (A)

FΙ

(11)特許出額公表番号

特表平7-500715

第7邮門第3区分

(43)公表日 平成7年(1995)1月19日

(51) fat,CI.*

識別記号

庁内益理委号

H04H 9/00

2116-5K

密查湖水 未請求 予備審查請求 有 (全 [1 頁)

(21)出顧香号 (86) (22)出顧日 特願平6-502519

平成5年(1993)6月22日

(85)翻訳文提出日 (86)国際出類番号

平成6年(1994)2月22日 PCT/US93/05939

(87)国際公開番号

WO94/00842

(87) 国际公司

WO34/00076

(87)国際公開日

平成6年(1994)1月6日

(32) 優先日

(31)優先権主張番号 901,735

(32) 優先日

1992年6月22日

(33)優先權主張国

米国 (US)

(71)出版人 モンコピッツ、ロイ、ジェイ.

アメリカ合衆国 カリフォルニア州

91316 エンチーノ, メドレイ ドライブ,

18057

(72) 発明者 モンコピッツ、ロイ、ジェイ、

アメリカ合衆国 カリフォルニア州 91316 エンチーノ、メドレイ ドライブ。

18057

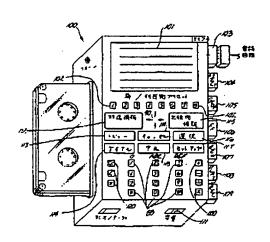
(74)代理人 并理士 大塚 康徳 (外1名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 放送番組識別と番組関連情報アクセスのための裁遣と方法

(57)【要約】

放送番組の補助情報を提供するための装置(100)である。スイッチ(116)を操作することによりユーザは放送中の番組を即應に識別することができる。そのスイッチの操作により、その番組を放送している放送局およびその番組を放送する日時の識別情報が、放送者が提供を望む他の補助情報とともにメモリに格納される。 登組監別情報より、そのような情報は検索され、ユーザに送信される。ユーザからの観別情報はセンタにより蓄積され、視聴者モニタ板計として収集される。



特表平7-500715 (2)

着まの意思

- 1 校選者用に関する補助技術にアクセスする差滅であって、
- メモリと、
- 視形者から人力哲与を受過する手段と、
- 特別を耐る早段と、
- 前紀人力信号に応じて、強人力信号を交信した負担の確談として向記量報の第 1の認明情報を提供する手段と、
- 前記的)の原別情報を前記ノモリに記述する予設と を構えることを特徴とする場響。
- 知記該別情報収費手段に診聴され、須見時間を提供する時計を否に耐えることを無限とする無求係!に記載の需要。
- 3. 原記書1の地別暗報を明記論知情報を記憶している書初度解検索システムに 近述する予税を更に描えることを特徴とする異求項1に記載の要額。
- 4. 時紀住地で発は、単記第1の監察時間全電話回路を介して帰租債報後末ノス テムに記述するためのを置トーン参索用模数性原那を構えることを付着とする競技項3と記載の確認。
- 所にはDaff世を書いば報検索システムから受信するにめの手級を要に抑えることを行復とする違決語のに記憶の答案。
- 6. 輸記額が開資を受快する病理を受け、2度トーンを重視機能では予付された 助記額が開発を受信する事故を強えることを特殊とする領域項目に記載の新聞。
- 向記録的情報を受信する前記率使はレコーダーを組え、登録は関係なシステムからの信令に応じて確認的に接レコーダーをオンあるいはすつにする手段を着
- 16. 南起麻酔精神を受情する所記手段はレコーダーを構え、最級課程数会システムからの終号に応じて選択的に添レコーダーをヤンあるいはオフにする単位を備えることを特徴とする銀文項14に起端の装置。
- 17、 所記トコーダーはカセットデーブレコーダーであることを特殊とする改成 項16に記載の機能。
- 1.4 視聴者と放送時との間で情報の必復を行うシステムであって、 放送局からの被逆高端に関する情報を記録する電子環想信貸換票システムと、 減期下雲和情期を定システムに技術され、視顧者からの要性を受得する手段と、
- な要求に応じて、数要求で数をされた規模を取り出し、数例規令規定者に伝送 するがほと
- も考えることを行政とするンステム。
- 19 指紅要求を確認回顧を介して受信する手段を更に構えることを消費とする 物本項18に記載のシステム。
- 20 所に信仰を応収回路を介して決略的に歩きする予唆を実に越えることを行 あとする情水取りまに延載のシステム。
- 21. 耐花情報の伝送的に3個周波数多面トーン様号を支収して記録鉄道をオンにし、消記伝達の終ず後に2重周数数多所トーン信号を生成して禁止特益値をオつにする多みを受に募えることを特徴とする数式係20に記述のシステム。
- 22 前記示視が被送された時計の開始として前記情報を支持する単級を写に離えることを特徴とする要求項18に記載のシステム。
- 2.3 静紀時報も取り出す際に、明記時利の結合に基づいて常次を復受する予贷

- えることを有職とする個水理され記載の表質。
- 利能シコーダーはカセットテーブンコーダーであることを特徴とする結准項で、
 7に関係の発症。
- 9. 前記第1の数5開収を開記するりから返職者が直収して、前級問題快楽ンステルに住送することを答答とする施収保3に記載の執道。
- 10 技術の向からの物地管域を受けて多数をでに減え、前記加熱性構造の 限は前記滑機を放送している両の開致である路番組の第2の裁判的報告使収する 平限を質に構えることを特徴とする声は項1に記載の装置。
- 11. 前辺集制情報開訴手段に接続され、前辺時間を提供する時計を型に備えることを特徴とする資水項19円辺数の協調。
- 12. 前記庫1と第2の電影情報を結び動し間報を記憶している参加債券検索シスチャに任成する手段を写に載えることを特殊とする資本項10に記載の金額。
- 15. 南北版也中間は、前記第1と地名の意味情報を電話報酬を介して監視情報 検索システムには成するための2数トーンを登員後数生成部を備えることを執義 とする領域情12に記載の接近。
- 14 前記請請請報を登却情報後かシステムから受信するための手段を更に随えることを特徴とする確立項12に記載の確認。
- 15 前紀局が関係を受視する前紀で飛ば、2面トーン多数限度数で将りたさいた時紀機助は何を受視する手段を構えることを特性とする前以項14に記憶の当点。
- を更に鍛えることを始着とする前水市22に記載のレステム。
- 2.4. 前紀要求を電路回輸を介して受得する手限を気に数えることを特徴とする
- 類求項23に記載のシステム。
- 25. 府が地間を電が回職を介して視聴者に征送する平段を見に構えることを特赦とする請求項24に起収のシステム。
- 26 前記事業の伝送時に2重用税款を着トーン信号を主成して記録報復をオンにし、前記保送後に2両用取款を募トーン信号を支成して該記録業費をオフにする手段を更に購えることを特殊とする前述項25に記載のシステム。
- 27 前記香味が設造された時期の開致として前記情報を記録する手限を要は購えることを特殊とする程水理22に記載のシステム。
- 28 病紀情報を限り的す場に、網記時期の開致に基づいて要求を獲得する年後を見に強えることを特徴とする訴求項27に記載のシステム。
- 29. 前記費水を電路回機を介して受信する手段を異に算えることを毎歳とする 請求項28に記載のシステム。
- 3.0. 扇紀情報を向記電社回報を介して策略者に伝送する手段を更に加えることを を特徴とする無法項を9に記載のシステム。
- 31 新配油等の受送前に2駅周波数を第トーン信号を生成して犯限装置をオンにし、消記延送地に3両回推改を重トーン信号を生成して諸記録装置をオフにする原度を更に届えることを行者とする前収得30に記載のシステム。
- まで、 前記要求に関する情報を記録する平段を更に編えることを特徴とする助政

特表平7-500715 (3)

低するに記載のシステム。

- 35. 前記要求に関する前記調客に基づいて決略さらニターデータモ生成する学及を実に関えることを発展とする論案項32に記載のシステム。
- 34. 西紀市略台モニターデーテは希腊の人気をマエタリングするためのデータ を含んでいることを特徴とする基本項33に記載のシステム。
- 3.5. 例記規範官モニケーゲーケは高の人気をモニタリングするためのデータを 含んでいることを特徴とする選求項3.3に記載のシステム。
- 36、 放送番組の受信機であって、
- 各立さまは桐紋敷で放送している皮敷の品から放送者権を受傷する手段と、
- 少なくとも内閣と分とを連続して関係することのできる時計と、
- 放送が確を契約に規則する平段とを得る。
- 整接法法組を認かに登削する年頃は、
- メモリとこ
- ユーザからの人力能与を受益する手段と、
- 新記入力は写に成じて誌メモリに希理識が確実を記憶する手級とを奉え、詩章 記載的情報は該入力に与る受視した結構と異個が被送された品質が誘視とからなることを行政とする実際である。
- 37 向把ノモリから即応告組織所依頼を使り出す手数と、効配核組織所は何を 番紙(実材研集)ステムに伝流する手数とも悪に備えることを特徴とする要求項 35に記載の受信機。
- 38 前提院成年別は2章キーン多重周被数信号を主成する手段を増えることを 特徴とする約項項コでに記載の契値機。

シスナム。

- 47. 向紀ノモリに記録されたデータから視聴者サニケーデータを完成する手段 を見に備えることを特徴とする意味信42に記載のシステム。
- 4.8. 応記技能者をニターデータは審議の人気をモニクサングするデータを含む ことを拘禁とする除水間4.7に記載のシステム。
- 49. 原紀収物費モニターデータは局の人気をセニケリングするデータを含むことを特徴とする数は項47に記載のレステム。
- 50 番組が思から放送されている際点に、健時に観点のある番値をユーザが蓋 制できる方法であって、
- 起動信号を散放する工程と、
- 起動成号に応じて、起動場号を受信した時点で時期を記憶する工程と を損えることを特徴とする方法。
- 5) ・ 総制は単位応じて、局の探測情報を記憶する工程を集に含むことを特徴を する治療項5 のにお勧め方法。
- g 2、 ユーザと際との間の通道を改善する方成であって、
- 資水項の1に記載の工程と、
- び最からの改造番組の時がを含む施助情報を保持している希望管程検索システムに否攻を他辺する工法と、
- 就要水に応じて香油物保険系レステムから施助機能を取り出す工程と、
- 取り引した情報をユーザに選出する工作と
- を調えることを背積とする方法。
- 3.3. 和記憶式に扱づいて復聞合セニク・データを生成する工程を更に組えるこ

- 39. 向起投送手段は構造回廊に振動する手数を更に耐えることを特徴とする差 水項3.8に記憶の受信機。
- 4.0. 遠端発展を受信する応配手数はテレビであることを特義とする論収項3.5 に必要の受信機。
- 4 と 放送金銀を受信する別記斗殴はランオであることを特徴とする額求項36 に記載の子供権。
- 4.2. 放送書館に関する情助信報を提集するシステムであって。
- 前記依法を確に関するデータを含むデータを保持している/そりから会遇する 中段と、
- 例記論助情報を記憶する年後と、
- 前紀メラリからの前記データに応じて、京紀記憶や版中の前記域的情報を指定する手段と、
- 科記憶助神等を批力する年度と
- を据えることを労殺とするシステム。
- 43. 前記施設機関は番組が放送された時期開発を含むことを特徴とする命令所 42に記載のシステム。
- 4.4. 対記機助情報は赤視が放送された時情報必合むことも特徴とする加索項 4.2に記憶のシステム。
- 4.5. 原記書動物現はアルバムのUCC番号を含むことを特徴とする資本項4.2 に記憶のシステム。
- 4.6 前記記憶年改は香垣を保守し、新記システムはユーザからの受収があった 時点で延承却を由力する手限を更に考えることを特殊とする資産項4.2に記載の

とを分数とする時点項52に記載の方法。

- 54. 前記説職者モニクーデータは香掘の人気をモニクリングするデータを含むことを終答とする保存項53に記載の方法。
- 5.5 解記収収号をニターデータは飲め人気をモニクリングするデータを含むことを特徴とする請求項5.3に記載の方流。
- 5.6. 放送新初に開通する情報を組除する方法であって。
- ユーザ要点と呼号化された番組屋制度物を受得するよ復と、 __
- 最初政府情報を視ちする工程と、
- 遵行された書組造別情報に関する首報をノモリから取り出す工程と、
- 押1のコマンド信号をユーザに提供する工程と、
- 吹り出した演製をユーザに表典する工程と、
- 原でのコマンド低号をユーザに衝換する工程を
- を備えることを特殊とする方位。

狩表平7-500715 (4)

単述最級機能は各級関連問題するとスのための発電と手令 する

発行の形式

本見明は、一晩にうジォやチェビを含む放送ノディアや印刷ノディア(低ルや 場所など)に関するものであり、特にこのようなメディアの表現を凝糊して選挙 に関連する透知機器を吹り出すノディアに属するものである。

見所の背景

ノディアに次のような問題を見い何恵えていた。

(人) ランオの映図者がある物に関心を持ちられる質なうと思ってり、由外や 佛要者がわからないことがある。 ラジオののアナウンサーが動名や地位を任じ数 に関するままざまな情報をアナウンスしないこともあるし、それらの情報がアナ ウンスされたとしても他の訳になされてしまうこともある。 したかって、総定者 は次にその心が使になされるまで待たねばならず、さらには関るや論者ものアナウ ンスが他のが「他になされるのを取わなければならない。また、血に関する情報 がナナウンスされたとしても、そのような情報を悪き向めておくことが呼しいよ うな異況(他の者が自動車を連転していたり、あるいは単に審き引めるものが示 元にないなどの状況)もあうう。

特は、コマ・シャルにはいてこれは別者な問題となる。コマーシャルで触収さ が記録しなければならない情報は、広告部品を控文するための概義会をや住所な だ、時に記録しつらい情報である。時収者がこれらの情報を記憶できなければ、 コマーシャルの効果が促進してしまう。

「開助に、テレビの規則会はチャネルをいろいろと回して、すてに始まっている。 相切を見始めることがある。そのうち、初めから表現を見たい、あるいは他の時 娘を現在見ているなどの療力で、消放当時に承担を見違したいと思うこともある。 このようなときには、現場会は関連や今後のテレビ番組書から基値の内放送 時間を視距的に原えなければならない。これは希腊眼ののかる作品であると同様 に、数カ月がったろとでは参核の名詞を複数者が完れてしまうこともあり後ょ - A

以上述べたような不使する多くの複数なが良い情感じていなから、これに対す る十分な解決質は今まで見合からない。

(8) コマーフェルについての何能がな情報を貢献するためには、別のチェキルが必要となる。例えば、広告主は30秒のプライムタイムのコマーフェルに改造さるだけで高くなる。付加的な情報(値段、遺跡時間、製品の草地など)を設定されているの別のチェキルをより受渉に利用することができれば、30秒ができ渡渡者を引きつける特殊にみてだり、コマーシェルを使用がに呼びしたりするなど、広告主はより本数にはフマーシェルを模式することができ、反響者には実護な別のチェキルを介して他の情報をアクセスさけることが回旋となる。

カ帝の強い新聞や智慧の応行主にとっても、同様の限のチャネルは必要である。何えば、后便の不動務系に載っている家の見学はその当日のみであることが かい。このとき、資子の情報チャネルがあれば、広告の家でも年に関する情報を 好ちに関係することが何歌となる。

これらのような経済的物域がありながら、そだに十分なかつ低価格な期の通信 ディネルは存在していない。これに関する純素のシステムはすべて、情報を募る の信号として主席組の放送と同時に放送する場を必要とし、現代をは何報を使サ するための無限のデコーグを無えなければならない。

例えば、サーロッパラジオ放送システム(RDS)はSCAパンドで登録取削 情報を放送しており、接触者は提到情報を報告して表示する特別の受視時を構え なければならない。

また、テレビ常性の意味情報を委屈解算(V B I) 医際に応復する無みもあるが、ここでも特別なデコーデを必要とする。

1991年12月11日日出版の特許出版者ワウナノ80の16を(今回のため に本明版理に調か込む」に促されている! PCUSシスチムでは、放送環境ある いせ出版体に関する施助情報は原基や出版物に行属する1 PLUS参与と呼ばれ るコード辞号を扱いで取り出される。コード常号を用いることで、成動情報を存 する放送チレビノラフオ機構を後に記録することが明報となる。しかし、1

PLUSシステムではその次の日まで情報を取り助すことができず、通常を取り 治す時にはテレビやVご名が必要である。

(C) テレビ番組の広告時は、所定費のチにビ新駆に対して予想される政策等 計をもとに次のられる。ここでの予想教は過去の被議番組の指定決局者かに基づ いて次のでいる。例えば、週1回のテレビンサーズでは、みの希望の予定機器を 数は原始の決議基础の位定視聴る数に基づいて決められる。また、テレビ条項の 規略利料の性定義に応じて応告料を変更することもありうる。

複数合数を認定する設定のシスチムはユールセン調査などの映画等である。 書かの規範者状は、選ばれに京城に決略する智能を延慢してもらって水めていた。 開えば、選ばれた家庭では、いつテレビをつけて出したか、どのティネルを選択したが、何人が居にいたか、などを目指や日起に記録していた。一方、チレビのオンプイフで選択しているティネルを表すようなポチン付きの関予資理をユーザでに設定することによって、このようなポークを集めることもできる。 さらに、他のシステムを保護テレドに決定して、電販のオンプイフや選択した意味のデャネルや対抗をエニティることもできる。ここで、シスチムは関係に回答があればメモリ技術は構築回避を介して中央アンビーのできまれ、分析で開発が行われる。これらのシステムはそれぞれ、全体の複雑なをできるナンブルとなるような家庭を選択しなければならない。とたかって、サンブルサイスが小さい、したかって、サンブルサイスが小さい。に次のアンスチムは変ましいとに、複選者に企動的に参考さとと、などの点でこれらのシステムは変ましいとしまい何い。

広告さやメディアにとっては創築なことであるにも関わらず、このようなデークを作用する予定は含まて見当たらないのである。

見引の変数

1 つの間点よれば、本及向は、ラジオやテレとから速度した放送機関や刊行物 から選択した記事に関する機動値報をアクセスするための報復を乗している。以 はメディアから無助機器にアクセスするための集選は、メモリ、人力展号を受保 する事役、人力信号ならびに入力性等を受感した時期に応じて酵料に看機開刊値

我な理像する学術、重期情報をアマリに記憶する学典とを構える。

又、別の観点によれば、本発物は、直見者と少なくとも1つの放映的との例で 情報を通信しあうシステムを示している。システムは、原の技造基準に関する情 等を配置する電子を担当な技術システム、電子者的物質体 かシステムに接続され 利性なからの包収で受信する平波、東京に応じて電子を納機等を対したう情報を表現性に送むしたりする不健からの表求を含むしたう情報を検索システムに知いて規範者からの要求を含性の接続 電の実施例では、電子機関検索システムに知いて規範者からの要求を含性の接続 電力を指定するデータとして収集する手がを示している。

さらに他の暗点によれば、本条明は、旅送最終の受信機に関するものである。 受信機は、さまずまな周波数の複数局の1つから改送番組を受容する手術、日 付、特、分を途域内に要示する時計、放送常規を解除に設明する手段を取え、 又、メモザを育む、ユーザからの人力保守を受信する手段、人力信号に応じて最 極高知情報をメモリに記憶する手段を構える。ここで、資経展制情報は、人力場 分を受遣した時料と情報を放送している局部制度限とを含む。

国語の機単は減り

本発明の以上のような判断は、所付の図道とともに以下の好過な支援的の対域 な政策を参照することで、より及く理解されよう。

図!は、本典明の一条後例であるラジャノレコーダーユニットの図である。

図2は、図1のラジオ/レコーダーユニットの内系組造を示す図である。

図3 a - 3 cは、図1のユニット100中のキーを押したとをに図すのユニットのCPUの流行するステップを示すフローチャートである。

図イォーイオは、サットアップ時に図1のラジオノレフェアーユニットに表示 される値1のメニューを示す図である。

図5は、ユーザに情報を連信する時項調整はオンステムで支行されるステップ セキオフローチャートである。

図6は、独選命線を凝削する本発明の他の実施例の施式的なプロック図である。

関では、放送金銭に関する情報を撃り出すことのできる自動情報等高

特表子7-500715 (5)

(AIM) の順直を示す情式的なブロック色である。
図812、水を間の明の実譜界を申す図である。
図914、図8の実施所の内部構造を示す体質がよブロック圏である。

子連な裏指数の終盤な説明

:

図)は、本発料の実施例である携想用ラジオ/レコ・デーユニット100である。ユニット100は花水のラジオとテープレコ・デーとを鍛まている。ラジギはチューナを探え、砂塩炭製(AM)品や製造は実際(FM」品はどのさまざまなラジオ関からの総送信件を受信する。また、オブションとして、FMチューナにテレビ日か受信装度を付加することで、ユニット100においてチレビ(TY)品からの専門信号を受信することも可以である(以下、「高」を「チャネル」と呼ぶこともある)。

まくの今日のコニットと同様に、ユニット100位等、分、かで特別を示す図 除主角している。この解、阿貝が四、丹、年などをも安かできると呼ぎしい。時 計の制限はディスプレイ101に表示される。

多くの従来のコニットと同様に、コニット130は複数の助プリセットキーを 写している。助プリセットキーによりユーザはある特定の頃をメモリに選供的に 伊持することができ、早に周ノ刊行称プリセットキー102を弁ずだけでユニット100はプリセット扱の1つにチューニングされる。

また、コニットしののは2重トーン多数の成数(DTMF) 個号を生成する例 私をも申え、電話門村を介してメッセージを送信することができる。そのために、電話ブラクを乗し込むためのジャックト93を異える。

きらに、図2をお飲して快速するが、ユニットトリのロランダレアクセスメモリ(PAM)を含し、みゃか局ブリセットのしつに対応する環境基準を複数例に関している。

ディスプレイ」の「としては、成島ディスプレイ(LCD)などの登湖資利力のものが好ましい。なち、ディスプレイはチューニングした局の周波を空時頃を含まれるために扱いられることが多い。

また、ユニット100は、純素の独気ナープレコーメーPLAYERを有す

る。多くの時本のレコーダーと同称に、2180 (イジュクト) 104. 5 T O ア (停止) 103. デド (平送り) 105. R E W (きき成し: 107. P L A Y (同生) 108. R B C (記録) 109キーなどを称える。さらに多く の依決のユニットと同様に、ユニット100ほうフォブレコーダーキー110を 個式、ユーザはラジオかレコーダーのどうらかを選択できる。またVのトコント ロ・ル111を得え、ユーザが登場を収集することも可能である。

ユニット:90は88~1から88~12までの電路キーをも買し、試明の配路と関揮の12個のボタンキーパットを囲えている。すなわら、88~1から89~12までの電路キーは「11から「01までの数字キー、「01キー、ボンドサイン「41キーにそれざれ対応している。また、近海の電路と向時に、電路キーの「21から「91にはアルファベット文字の明か白でられている。例とは、文字入分には電路キー「21に割り置てられている。しかし、文集の電路キーパッドとは異なり、文字Qと2はそれぞれ環路キー「11と「0」に割り合てられている。

アルファベット文字の人方は、専門家には任知である2世や一人方によって行われる。各文字は3つの数字で表わられている。例えば、環路を一「2」は文字 ARCに対応している。しかし、一座キー「2」を呼すだけでは3文字の中から 1つを形定することはできない。キー「2」を押したみとキー「1」を押すこと により、第1文字字なわら「A」が入力される。例称に、環路キー「2」を押し ためとに続けて可能キー「2」を押すことにより、第2文字「B」が指導される。他の字写の人力に関係する。

なお、テイプライターやコンピューテなどに薄いられる関準キーギード(ク ヴーティ (querty) 型の4ーボード) を用いることも可述である。

カーソルキー多りを構えているため、ユーザはカーソルをディスプレイ10 I 上で動かすことができる。カーソルキー多りは、カーソルをなに動かす左矢仰キー。カーノルを上に動かす上矢仰キー。カーソルを下に動かす下矢仰キー。カーソルを右に動かす石矢仰キーから構成される。

- 以上のキーの後に、スニット100には、「彼益情報」キー112、「ダイア ル」キー114、「レビュー」キー113、「キャンセル」キー118、「中

止」キー 1:19、「印向物園製」キー1:3、「選択」キー1:16、「セットア ップ」キー1:17かある。これらのキーの機能につくては、図3 a - 3 b のフロ ーチャートを破取しながら以下で説明を加える。

図2は、ユニット100の内部をデインの観覧プロック図である。ユニット100の軟件は中央処理スニット (CPU) 201によって制御を作る。CPU201としては、インテル社の8080でイブロブコセッサやカスクムノイドチップなど、付回の多くのマイフロコンピュータを思いることができる。CPU201は硬み出し両限メモリ (RDM) 202と接続され、ROM202にはCPU201を動作させるのボンフトワエアが保持される。

CPU201はランダムアクセスノモラ(RAM)203とも原稿すりている。RAM203はプリセット係や集組取別確認を保持するために用いられ、まらにディスプレイ101を動作させるなどの他の機能を発行するに押して、CPU201のスクラッチパッドとしても無いられる。ここでは調節期のユニット100を想定しているため、少なくともRAM203の一部は程度が正式を発しなプログラップル機の出し専用ブモリ(EEFROM)あるいは解析機能を存する研究的スマリなどの不規程性とそりで顕著される。

でドリ201はディスプレイ101を利敵する表を取得コニット204や、時 残を相関する時が明確206にも保険されている。また、コニット100のディ ノタルナッ・ナーはディジタルチッ・ナー同誌207を介してCPU201によって制敵され、ユニット100のテーブレコーダーはテーブレコーダー所属国務 210を介してCPU201によって制御される。これらの同時の設計は専門来におぼ知の場所であり、ここでは基準な効果は金飾する。

なむ、ヘッドホンやスピーカーに落めすることのできるランオ风収投影や行門 増物器とCPUでは1とを保険することも可能である。

コニット!09は、反似のマイクロヤンインクフェース205を介してCPU201に制御をれるマイクロギンを成える。CPU201は、団劢208を介して電紅ヤ台智能合び208をも対称し、ロTMF回聴209を介してDTMF上成/運号回路をも対称する。四時208を最時電路ファック103に歩校でもことし可能であり、ユニット109の議論に位置する選挙統合説には快

することもできる。これらの監理は遺間を結構保険はフェチシ (PIRS) に接続したり、PIRSから基準費機に関する時期的報告引き出すために用いられる。回転208と209に関しては、現然人手可能な設計のいずれてしない。 は 気、関2にはこれらの装置をすべて図示しているが、すべてを必要とするわけではない。

CPじ201は図1に示した複数の角数を一、「放送情報」を一112、「ダイアル」キー114、「レビュー」を一113、「キャンセル」をつ118、「中止」キー;19、「印料物情報」を一115、「建設」を一116、「セットナップ」を一117、そ為適して入力を受けつける。

近末のクシオやレコーダ 『『LAYERとしての機能に加えて、ユニット 100はユーザが知りたい形式書類の認例情報をすぐに選集することができる。 この機能に関して、以下図3a-3bのフローチャートを参照しなから提明を加 まる。

推薦(不図年のパッテリーが好されい)を入れると、ランオプテープやー ・ 1 1 0 の位置に応じて選挙のラジオあるいは通常のレコーダーとしてユニット 1 0 0 付勤者を開始する。このとき、選出された最や特料などがディスプレイ 1 0 1 に幸される。

ここで発情キーのいずれかが得されると、CPU201は発展を中断して、社 ボチる用り込みサブ4ーキンを寄行する。

『セットアップ』キー | 1 つが得されたときには、ステップ 4 0 I が変行者に、図4 aのようなセットアップ / ニューがディスプレイ 1 0 3 に会称される。セットアップ / ニューによりユーザは、(1) (基連周) オプションを選択してブリセットキー 6 0 2 を高速の保証制にセットする。(3) 「ユーザ ! D」 オプションを選択してブリセットキーを高速の保証制にセットする。(3) 「ユーザ ! D」 オプションを選択してカーデ型別情報をセットする。(4) 「特計 | オプションを選択して かける 6 セット することができる。ユーザはカーツルキー 9 0 を根してカーツルを高変のオプションに移動させ「確認」キー | 1 6 を得すことで、これらのオプションのうらの | つち返決することができる。「選収」キー | 1 6 を得すことで、これらのオプションのうちの | つち返決することができる。「選収」キー | 1 0 が得されると、カーツルの位置が定地され(ステップ 4 2 3)、この位置に乗つ

特有平7-500715 (8)

いてディングがセットを打てR人M2の3中の位置が設定される(ステップ 423)。このセットアップ戦争では、スニット100をセットするために CPU201によって質信されるメモザ中のルーチンがポイングによって指定される。

ユーザが「放送剤」オプションを選択すると、ステップ49でにおいて成すり めま)なノニューが参示される。このノニューでは、ユーザはカーツルキー90 を用いてブリヤットキー1の2に対応する項目の1つを特定することができる。 ユーザはカーツルキー90を被採用目に危信させ、その他「選択」キ・11年を 坪本、税くステップ403において、ユーザが最の名前や周辺改を人力すると、 プリセットキー102は選択した局にセットされる。

ステップ・10月において、ユーデは環路諸馬を入れずることができる。原語会 同は、海から被消される希望を保持している参加情報権をシステムから、原催を 使会する間に関いられる。ここで、電影会性は前間(例えば、『Vノランギ隊) サテレヒガイドなどの刊行物において、テレゼ、『ラジオ間から厳障されるものと している。なお、電話会性に乗加性期待まと、アナルを自分自している同語系の電 都条号でも良いし、いくつかの間のが送過越ステジュール/情報をPIRSには 特している中央センターの電路を与でも良い。

ステップ103でユーザが大力した名詞、周遊数、電路着等はRAM203の 不確な外の割ねに記憶される。

ここで、ユーザは他のブリセットキー103名セットすることもてきるし、時 下オプションを確認してCPU201に図4mのセットアップメニューを刑象示 させることもできる。

ユ・ザが「Tilifm」オブションを選択すると、ステップ404において回くとのようなノニューが後来される。このノニューでは、ステップ402や403と 四時に、ユーブはブリセットキー102をセットすることができる「ステップ 404と405)、なお、ステップ405においては、局局機数を入力しない代 わりに、Tilif也の名所や別応する同行数で185回の電話番号を入りする。ユーザが入力したデータは前額の契明と両視にRAM203に応収される。

ス・ケがミューザ | D] ナブションを選択すると、スティブ 4 0 6 において図

4 4のようなメニューが資本される。このメニューでは、ユーザは自身の名前。 住所、 等終を行ぐ電話で - 8 3 のでペファベートオブションを用いて入力することができる。人力をれたデータは原理にRAM2 0 3に記録される。

コーザが「時む」オプションを選択すると、ステップィの目とく0つか保行る れ、こPUでのトはユーザに頼たな時間を入力するように提供する。時間合わせ 処理は多くの見びのナレビやVでRのリモコンと暗視の処理であるため、ここで は減退な必須は直轄する。

ューザがセットアップ地理を終了する際には、耐く1のセットアップメニュー から「花で」オブンミンを呼しセットアップ地理を終了する。すると、何少問題 確認で時間が推示される。

ユーザはユニット100を1つの際に合わせて、ヘッドヤンをRM・て触ばを朝くらとができる。両からの命線(音楽、英次、フマーシャルなど)がユーザにとって開心を引くものである頃をには、「建造情報」キー112を呼ず。すると、ステップ411が責任され、CPU201は高の聴興問報を「強造情報」キー112が浮された時到とともにRAM203の不運発性の単位に促使する。

局の監制は、放送周旋数あるいは同名でなされる(名前はKG)で検索するためは105.1を用いるなど)。 なお、辺鬱者にもっては同名の方が周波数ようも記憶しやすいため、局名を用いる方が存制であると思われる。~

R人場での3に保持された途界情俗に基づいて、ユーザは定別された希腊の間 助情報を取り出すことができる。これは、モジュラーコネクターあるいは音響能 き器を用いてユニット 100を延迟につなげることで変けされる。ユニット 100の物語への体験がなされたみと、ユーザは「レビュー」を一113を护す ことができる。

「レビュー」キー1 (3か呼ばれると、RAM203に保険していた哲様禁門 物報が取り出され (ステップ414)、ディスプレイ() () にお示される (ステップ415)。この他、情報を要素するフォーマットとして、いくつかのフィーマットを考えることができる。例えば、保険している趣刻検験を研ごとに表示することができる。このフォーマットの列点は、保護をかける前に1つの所の差別 番組をチェックすることができるほどみる。昨のフォーマットとして、ほごとに

短別機能を表示するようなフェーテットを明いることもできる。このファーマットによれば、ユーザはより容易に以前に協定した特定の路根を見つけがすことができまう。

以前に開記した者的が表示されたら、スーザはカーソルキー30を用いて活動 情報を取り出したいが知れるいは話を選択する。本様みないは居を選択すると、 「グイアル」キー(144件すことで、刊也する場話者でが解すされ(ステップ 4 1 5) グイアルよれる(ステップ4 1 7)。 電話が達成されると、 Cアリ2の1138AM2の3から海線別連絡を取り出し、DTMF出北ノ境中回 踏る08を起動する。DTMFドーンが実成されると、登場報酬情報が届めるい は中央サンターのPTRSに基礎される(ステップ418)。 電知課酬情報を追 値すると、CPU2の14件ドネらから情報が進られてくるまで指載する(マティブ418)。

スチェディ(6 では、1 ユーザ(D)オデンコンで前もって入たされたユーザ 建知物税をP(1 P5に必用することもできる。ここで、ユーザ豊間情報は上述の ・ 通りの名所と任所と現話寄与、もしくは即に社会展開を与であっても違い。この ようにコーザ場場情報を選択することで、PIRSは多量の表面は何を卵配もし くば負債報酬であることが可能となる。

図513、 使某或水を受機したときのFIRSでの処理の流れを示すフローチャートである。

他を要求を受視すると(ステップ501)、最級契約機関中の馬蹄到番号を用いて国際船は対するターナ位置を求める(スキップ503)。(PIRSW6房 で明じたシステムであればステップ503位必要ない)。

ステップ5 0 4 では、美祖塾別情報やの特別が使与され最別意識が極彩される。 窓明最初が特定されると、FIR5により成職情報が収り出まれる(スチップ5 0 5)。

この他、PIRSは海母原本の前標を作成することが変ましい。この連絡は指 II 中角の人気や打略者でエク・データなどを決定するための統計的資料として明 いることができる(ステップ500)。

で1日方は南山情報をユーザに皮膚する前に、まずDTMFトーンをユニット

100に逮捕する(ステップ50で)。こののTMPトーンはエニット100の OTMP生成系/漢号調取209において気援され、CPU201に取り込みが かけられる。回取209から削り込みがかけられると、CPU201は利は 210に解除されてテーブいコーダーを認動させる。テーブレフーダーが認動す ると、低分が101に8に送られば防惧性の低温が開始される(ステップ 508)、PIRSの必要保した海防情報は、ユニット100のナーブレコーダーに20分割れる。

なお、福地博物が音楽書館に関するものである場合には、アルバム、復算者、 約名とともに、ユーザが信名とメロディーとを対応づけることができるように関 い (1) (4) 役種間) プロディーも議論情報に含まれることになる方。このようなフ ンセプトは私のビタデミ 119507に記されている。一方、福助博報が亡代に 関するものである場合には、製品やサードスを施動情報とはび付けるために建か 情報シ上しにかなか一般と含まれることにはある。

た述が終了すると、PIRSはDTMFトーンをコニットしの月に必明し、ナーブレコーダーの時止と電質問題の切断処理とを行う(スチップ809)。 開始に、ユニット「00℃も関号を事成して、ユーダに連続機関の受情が表了したことを知られる。

図3a-3ものフローチャートにおいて、関助情報の意図中にユーザが場所を 中止する場合には、「中止」キー」+3を停すと思め回算が明確される(スチップ421)。

「レビューキー」1 1 3 を呼してき機関対策機を表示しているとき、ユーザは RAM 3 0 3 からけ前に記憶した原列番組を選択して明確することもできる。こ わは、まずカーソルキー9 0 で開味したい説別番組を選択し、減いで「キェッセ ルキー」)1 8 を停すことで行われ、選択された裏利さ様に可応する論報が RAM 2 0 3 から4時される(スチップィ2 0)。

に近かやてすると、コーザは精動情報を収接テープレコーダーから聞くことか できる。あるいは、CPU20~がテーブ上の信号を解釈して表示率101に表示するテキストデータを生成することも引続である。

「江上ラジオ香紙の鯉目に降して脱塔を加えてきたが、本発際は二代に関定され

特表平7-500715 (ア)

るものではない。上述のように、ユニット (00のセットアップにおいて、ユーザは含まざまな) (4) で (4) マングルスタイムズ、ニューズワイーク、パロンズはど) から配と対応する理論器 写とをプリセットキーに前り当てることもできる。ユーザはお広するプリセットキー 102を押すことで、記事を決してとか可能となる。また、興味のある記事や広会かあるときには、「出知物情報」 キー 115 を押すことで、RAM203に利所動きが記憶される(ステップィ24)。すると、CPU20 1 は記事や広島に記憶されている 1 PLUS番号などのコードのキューデに表示でも(ステップィ25)。ユーザが観路ペーさもそ前いて入力した 1 PLUS番号では、RAM203に記憶される(ステップィ26)。

虚制配印では当に向する情報を取り出す際には、ユーザはユニット「0月を電 試色的に技术する、「レビューキー」」「3条件すと増制情報が表示され、「ダ イブルキー」」」」4条件すと上述のようにユニットがP | R S には吹きれる。そ して確認的過去でして情報が使り出される。

上述の文語例では、放送番組の識別情報はDTMFトーンとして道像できるように番号で配接されていた。しかし、ユニット100がラデムを備えていれば、より設置な原知機制は対の人力もしてPIR5への遺伝が可能となり、PIR5からユニット100にテキスト情報の支信が可能となる。まらに、ユニット100がモデムを購入ている場合には、伝送されてきた情報をテープに記録する必要しなく、質費RAM203に関係して表本語(01に是示することもできる。

なが、図1のような複点に見られるキーをユニット100に扱けることもできる。このだには、CPU201に加美部総合件だせ、ユニット100を電話として用いることができるようする。

資際にはユーザかユニット100を聞いている必要けなく、コニット100を 最低した故場所に合わせて此のラジオやテレビ (カーラジオなど)を聞いていて も良い。すなわら悪味をひいた香棚があった時点で、「放送時報」キー113を 使して帰根を強いすれば良い。

また、時代206日ローカル特別にセットされていることが計すした。 1日に 数回記度性報がローカル局から可能DTMドトーンで放送されていれば、内部ラ ジャ回属や、デーブショッグ・のマイクロネンを厚いて造のラブキからユニット 100の周期をとり、可聴トーンを使出して特別に向けをセットすることができ す

図6は、本質明の地の支援関を置か的にボイブロック図である。本書を作的、 選本のラフオヤチレビに増加を加えた受信機も00である。支援機も00はラジ 十受信機回路も01、ディングルチューナー603、チューナー機関内改も04 から機をおれ、これらはすべて機能のラジオヤテレビセットに切っ込まれている ものである。また、多くの一般的なコニットと時機に、受成機も001は特定 602も固えている。明白があらかじが弱み込まれていなくでも、特計を行かす ることは写得である。なお、同様502は続、分、沙に加えて日も並わずものが ほとは、

本発明によれば、分階離もりのはディジタルテューナーものすと時代もの2に 接続された回路ものもを含する。この問題ものもは、EEPROMなどの不帰難 性メモリものでを挿入するソケットや、観気ストライプを育するカードを挿入する る数数ストライプレコーダーなどの手段もの8を備える。

「飲遊賃報」キー609が存されたときに勧않606が起動する。回路606 が起動すると、選んだ放送局の認利機関(例えば、ディジチルチューナー604 からの強度数など)を、キー609が得された特点での時計6日2の機ととも に、メモリ607に記録する。

なお、ノモリラのではさまざまな用法(もまざまな受信機)に使われることがあるので、図38900が構たなデータを含さ込む位置を知らたかのメモリ管理が必要となる。このようなノモリ管理の1つは、ノモリ607次にポインクを保持することである。ポインタは第17ドレスなどの希定の位置に保持され、次のデータを入力するメモリ位限を指定する。メモリ607がソケット808に抑入されているとまには、ポインクは回路606によって何か出される。

ユーザに実体のある名割が原端されれば、「放送情報」や-609年件し、房 建筑情報と的報とをアモリらり7に記憶する。この趣、受信視600にブリセッ 上されているユーザ鉄別情報を上述の目的で記憶することも可能である。

施送毎姐に関する資料の検定は、ソケット508からメモリ507そ取りむ

し、移画論語(以下、自動機等装置(A.I.MF と呼ぶ)に作人することで行われ

なな、ここでの支煙料では、このような自動機製装置がレコード店や4-元内などの多くの場所に設置されていることを超さしている。

AIMでは、ノモリモリチェリ放送番組の時間と励とが取り出される。これらの構図から、語名(連合会などの他の情報もも含むこともある)などの情報が表 激として出力され、ユーブはこれに基づいて当ば他のレコードや時一横渡室の他のレコードを買うことなどができる。

現ではAIMの地域をネサブロック図である。AIMでの3)中央地暦コニット(CPU)での1によって計画される。AIMの動作は、使み们しの用ノモリ(RUM)での2に保険されている動作ソフトのエアもCPUで01が保持することによって行われる。また。AIMでの3時間でファイスをCPUで01が保持することによって行われる。また。AIMで00は対で13と。AM、FM TVのの5帳就をスケジュールを記憶するプモリ(ボーディオテープ装定で03、ディスクで04、半毎年メモリで105に保持されている。スケジールや情助的機能に運動がに更新されるような情報となっている。ここでの更新は、プロッピー制度で96中でデムで17を環境回線を介して指揮使便が15度できることで170の16。

オーディオ密防プリリに廃棄されているディスプレイで03、プリンク・ 7!(r、ヘッドホンで12(はユーザとのインタフォースをより戻くするためのものである。

CPU7の1はソケットで0月に反抗され、ユーザからのメモリ6ででかソナットで0月に深入される。

支援には、上述のように関心のある音機をユーザがノモリ607に記憶さけると、ノモリ607をA(M700のソケット709に成入する。CPU101はノモリ607から影响器別情報(チャモル、日付、所対)を戻み出し、この識別情報を制限して整味書場に関する情報をメモリ703、704、705から除まする。香味に関する情報としては、例えば如名、作者あるいは演者者、虚か収められているショードをアイバムの価格などが繋げられよう。また、番様そのも

め、あるかは深別番値に間違する套切ということもあろう。

★1Mで10ではさまざまなフォーマットで無確が保持される。例えば、提供情報が知の収められているアルバムである場合には、ほとんどのレコードのが充済作品のために頂にている場合UCCパーコード系与を用いることができる。このUCC属当は、以下のようにある自の後述時の希明スケシュールの「ひとしてA1Mに保持されることもある。

時間接数 (例えばFM9 8。7) Uff (例えば 1 1 / 9 / 1 9 9 1)

開始時款(例えば13:01 円3)

- 井子時級(例表は1-3 - 0.6 : 0.6) - UCC番号アトラック

間心時時(例えば)3:05・06)

- 終了時頭(何之ば13:G8・88) - UCC番号アトラック

開始時刻 (四人ばしる: 0 年: 1 年)

持丁時到(例えばしる:Q8:48) - 原コノンクリー

A「Mの動作をさらに明確にするために、1991年11月9日の午後145 分にユーザがPM93、9を開いているものとしよう。その最から興味を引く他 が成れて今たので「欧遠情報」キーを持したとする。すると、様の個複数 (PM93、9)とキーが押された時刻とが不開発性メモリ607に記憶され る。この不順発性メモリ607をのうにAIM700(削入ばレコード場に投資 されている)に抑入すると、チャネル、扇台、胸間データ(『CDT』)に終づ いてAIM709は森のUCC番号とトラックも複雑する。

UCCお何とトラック参与から、アルバムの定式数や係結なと他に関する他の 活動物質をユーザが取り出すことしてきる。

取り出された情報はディスプレイに表示することも、プリンタへで出力することも、チャブ装置703からヘッドホン112を介して言言として出力すること たできる。

A | Mに裁判論場に関する情報が存在しなかった場合には(例えば、A | Mが シコード切に急遽されており、理別最具が自動率の広告であったときなど)、エ ラースラセージが変示あるいはブリントされ、メモリを連切な人 | Mに挿入する

ようにユーザに優ポする。

満型を取り出したあと、ユーザがメモリもりでから急遽静刻情報を取録するか どうかといったオプション処理をAIMに内だせることもできる。

以上、ラッオを対象として本処所を説明した。 の間はそれに限定されない。 例えば、ラジオ書場を趣知するかわりた、お表特を用いてテレビ書相を超別することもできる。 さらに、ユーザが露組そのものあるいは関連責任を取り出すことができるような別の実施側を構成することもできる。 例えば、ユーザが調料 最近 (コメディやコノンケリーなど) そ所以助きたいということもあらう。この場合には、CPUTOIは書級型別様程を用いて首組のコピーを取り出し、オーディオ団関チリーで同生することで、ユーザはマヤヤンチリ 2 て間くことが可能となる。一方、ユーザがデレビ言語を高び見たいこともあらう。この場合には、CPUTOIは書類が開始で使いて普通のコピーを取り出し、キィスプレイチの8に負示する。 人「M 700のもう」つの重要な特徴は、ユーデのR 入場に対する場合のようは情報は、きまざまなな定めのきまる場合をに提ばそ与えることである。このようは情報は、きまざまなな定めのきまるのとではないまった。メリアリチーチとして負担なものとなる。このユーザ情報はハードディスク100年時待ちに、フロッビー管理ノディスク106年時結らはピアチム107を介して情報機能をに定期的に認られる。

図8は、4月内の別の現他例を示す図である。このユニット800は世界の受 環境に同事変更を加えることはく制度可能であるという対象を有する。図9は、 ユニット800のの影響者を様式がに示すブロック図である。

図ると図りにおいて、ユニット800日上CUディスプレイ601を育する機能サイズのバッチャー電影ディジタル時計802を最大る。特計802は「特別」「ロ付」キーを用いて日内のかららず時、分、おらにはゆまでも利息できるように連成される。原プリセットキー804により、ユーザはユニット800を希望の問致の周波数に「展」「セット」キーでセットすることができる。

ユニット500には、動館を行う中央処理コニット (CPU) 803や番組織 別情報を記憶する際に用いられるランダムアクセスメモリ (RAM) などのメモ サミの5が含まれる。

特表平7-500715 (8)

なが、スニット800にはラジャ受性回路は必要ではなく、単に電路被数と対 針の料料と主記録するのみである。

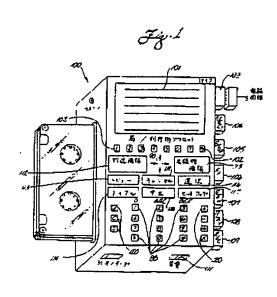
また、「ユーザ!ロ」キーや「助プリセット」キーを用いて社会保障者等など のユーザ政制体報を入力させることも可能である。

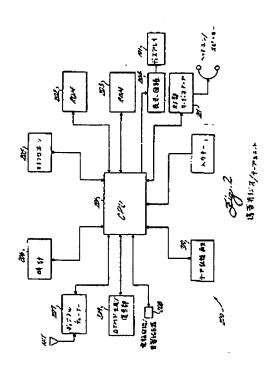
ユニット800%、上港のようにAIMには此すろにめのプラグ807をも無える。 質額には、ユーザはブリセットキーあるいはマニュブルでユニット800を聞いている局にセットする。ユーザが毎額に関心を持ち、当者切に関する情報を呼沈いと望んだ場合には、「情報」キー810を押す。この動作により、時は802の時刻と局温3階報とがノモリ806に起題される。これらの情報を無いて上述のようにAIMから簡報を取り出すことができる。

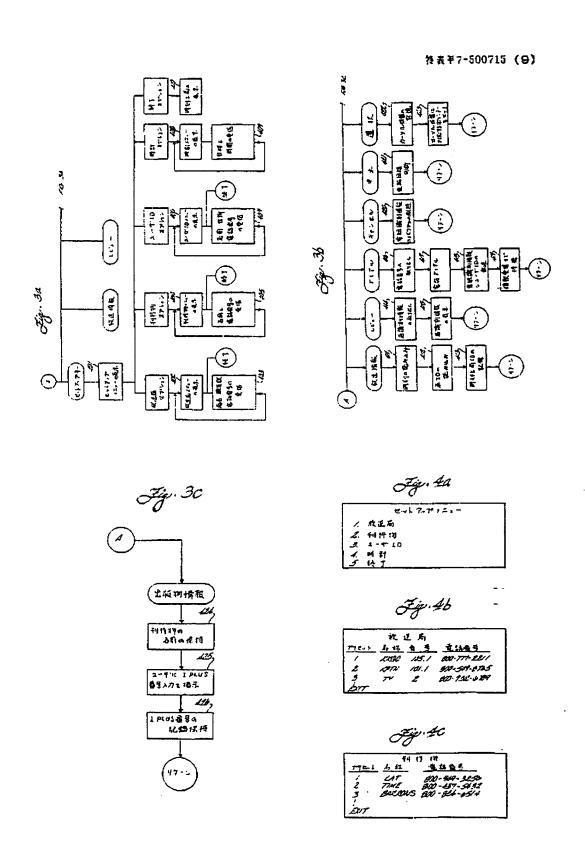
なお、ユニット800はAIMに情報されている間に時計で13を使みなる回路を構えても思い。こうすることで、84計802はAIMと関係がされることになる。一方、ユニット800がマイクロ中ン808を構え、外部のラブすからは選ばれるオーディオタイムトーンに向け802を問題させることも可能である。

上述のように、ユニット890は本まざまな行行のウ1 としじる数学の単数所 神を記憶して、地質された足事や広告に関連する情報を取り出す手段をも告えて いて

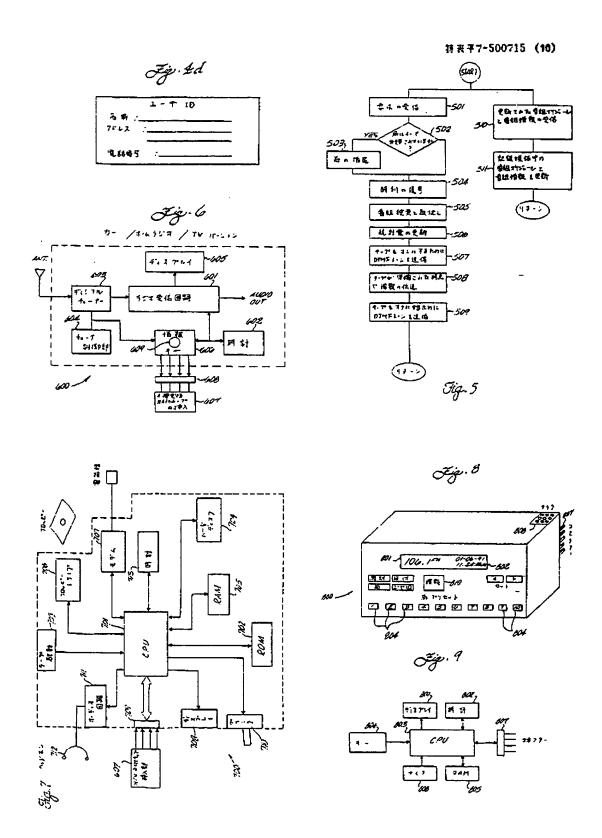
以上、作品な質旋例を辞事しながら本発明の説明を行ったが、以下の資本の経 图で示される本発明の気配からそれることなく付加、得正、変更等を加えること は可能である。







I



	20 年 月 五	# 5	KTAHE SH	
			P. IAMES VIII	"
A. CASSIFICATION OF RELIZE'S SQUITTY STATES BYSS CHESTON OF RELIZE'S SQUITTY STATES BYS - CHESTON OF RELIZE'S SQUITT				
American face and the Constitute (III) as a lest marrie rise terretor and CC				
8. POUR MARTING				
G. S. MARS 20, 36 12. MERA, ARITE, 178-01				
Propriedman accorded what these a burness decompany the ordering authorized of circular is no form according				
Planta day top provided spring the transported providing of the test, and, under providing and time test.				
C. POLINEARY COMMUNICATION OF REACHANT				
~~~ ~	بحمد مستخددت بسسته برحمدا		~	
¥.P	US.A. 5.162.909 OTOH AC ALL. Union 75 •	IO NOV 1992.	, sav cot.1.	[-3.5-12.14- 19.32.29.27.2 8.32.36- 38.40,41-46. md 50-68
Y.#	US.A. \$,155,762 (CROQUET at absence) Us., A, 66. 17.023 (CLEMENT), (inno 1-20.			i
	or interest in the extension of the C	0		
The state of the s				
-			===	
The second states are second as a second sec				
State of the same and state of the same of				
01 QCT 1993				
CONTRACT OF THE PARTY OF THE PA				
Principal for India APPLICABLE Principal (St. 1981-1981				

特表平7-500715 (11)

フロントページの続き

(81) 指定国 EP(AT. BE, CH. DE, DK, ES. FR, GB, GR, IE. IT. LU, MC, NL, PT, SE). OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, ML, MR, NE, SN, TD, TG). AT, AU, BB, BG, BR, CA, CH, CZ, DE, DK, ES, FI, GB, HU, JP, KP, KR, LK, LU, MG, MN, MW, NL, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SK, UA, US

【公報程別】特許法第17条第1項及び特許法第17条の2の規定による補正の掲載 【部門区分】第7部門第3区分 【発行日】平成12年11月14日(2000.11.14) 【公表番号】特表平7-500715 【公表日】平成7年1月19日(1995.1.19) 【年通号数】 【出願番号】特願平6-502519 【国際特許分類第7版】 H04H 9/00 [FI] H04H 9/00

手統補正會

平式) 2 年 4月 2 至日

* # * * * * * * MATE-8018184 PCT-70561, 05619 2 加正さする者 今後との想象 特許規格人 でショビリノ、 9年、 ジェイ、 3. 代 是 A 7162-0394 光 成 性 十 代 無 無 紹 身 种 3 弟 6 9 5 有 以 京 集 明 1 - - 6 世 本 7 7 『2437-5 276-3394』(元) FOXO3-\$276-3343(元) 4. 資本のが後 物論者の資本の意図の様 5、海洋水内型 光線火造り

神機手作在 3 8 2 5 1 9 号 古代点 オルズ出り出る

1. クロマストバエトン社会についてローがは連絡機能を提供するロステムであ

ラジすだいに下で見ることでの複数体質を特別の関数として高齢するデータ

≺−೩೬.

前品テーとハース会議権されて開発され、ユーザ流作祭、さそり、通道インク ・マメーク 一円が手張を出力する時間点グラントロッラミガロニ・デ連和金額と

※ 部記二一分中華への信仰に同じて同語用的からの開発性を指揮がする。

b)前光道区でルク・フェース等介して内配ダータペースとの技術を確立し、

v) 製造に到される他内は低水透射され無ビニーがに重視されるように、Sr

記える ルンスポストにた口口されるいスポータペースへ通信する ことを特殊さずないスンム。

2、 事業者・4ペースは、カシは地域は1半数法についての機関者ほど時何と

日午を何かったでも何し、 4.3.ユーザ技術演繹さく前間開発は15月内と精育的体質を思力し

前がユーザに放発される。12 施助は終生強制する地形は、衛配門(と特殊が終

ボデークト・Aに適信される。

ことも特殊とする最大概では認むのシステン。

3. 用記で一方ペー(は、ラフェ戦・北てヤ政会についての研究を担告時期と 海外外保護の発見とこれは高い。

前本は、が保険を見ば、京道外等行を得るための代表のチューナを使じるか。 前部局性別は終め、共党は一分に投資されるべき開始目標の部別するべきに、

代給料料とされた四葉デークペースへ昇信される

このでも吹きても独立するにあるのが大学と

J. 4尺とも1は、対点データペースと四角を集を強いするために異なる場合

```
へ行き選ぶってもだって子をはちまっち取りへしゃたである
                                                     ークペースに 与始されたユーザ アーク き得むするギ・グ処職手後を受け得える
 ことを行うとするが支持すことものシステム。
                                                      ことを作用とする神が祖、さに記憶のかできた。
5、 新聞:一世等が本点が単型すの「色を発性する
                                                      14. 有些强烈性,在他用的好你用以开马车先生有效在会会
ここを特殊とする環境項目で記載がシステム。
                                                      これを保護とするはは独立では基のシステム

    複数の必要はな確認する。何にユーザル引送組まれたアータベースを支付

                                                      1.3。 (6)記念、学院作者では東京技術開発、発売セントローラは、人でごに指
得え、前部開助貨化の少なくとも背配道疾動のいくつかに発達する。
                                                     神されたマーチをもこから担任ないそのピーチをまた。9日、選択するユーザコ
 ことを特殊なずる技術性は行用をあたけ、ステム。
                                                     ントロールされた政党を選択する
7. 新第四一步被收益的1、共享增长、交流增长两些平多类较少有毛。
                                                      ことを終めたするは水根上に突出のシステム。
 物配コンドルークは、天竺 Aiddディッハースから前級デバゲスへの無利益の
                                                     14. 海辺ユーヤムいの記をイータベースからのリタスでトによって、みめる
「ウンロードを注じさせるべく行わし、ユーザがぐのアウンロートされた運動的
                                                     れたデータをお記さって味の温度の大きりから始ますろ見過学はも見れ届える
3 物能することを開始とし、その連合から数する場合は各を対析表示器とに表示
                                                      ことを計算とする資本項目に記載のシステム。
40
                                                     1.7。 新記データイトでは四項を出力する時許を死に負え、前記コントローベ
ことを発達さずるおおりのご記念かっません。
                                                     は、 おおデータベースの用きからの写明書架を加加ユーヤ場を受害の問題へ込む
3. 別政治政治等は、内保政党会の共和人、中の省収集の一人以上の資金会社
                                                     サルデング 風する
                                                      ことを存得されて基本係しに記載のシェラム。
 ことを発音しても指摘なては起業のよるやん。
                                                     した。 「京都政府を発送、東部党を選挙のはピーを治むことが可能であり、ホー
5、一般配工デザに高は低くデジンとの通貨的をは何でもメデリ個人も
                                                     ディセ、ビアセ、さくていのを知る立むことが可せである
 ことを特殊とよるは後期を出足者のいまする。
                                                      ことも計画とする単語第1日記書のシステム。
LO、 おだユーデタをはたに放配権のは報告はだける人をりを得るる
                                                     1.9 は記念機能機能が収益減いはサービスが無視を含う。大に対応機能である。
 ことでは多とする日本技工に記載のノスキシ。
                                                     あんごうのか 医乳を気がさた かけるてある
1.3 集記通過インターフェースは、現象スペトバータイの平穏時間を含む。
                                                      ことを行政とするははなりにも考めりまでも。
何をユニーザ後後を確定とレッド・ルドアデートプルであり、音楽内面である。
                                                     8.0。 音楽の地で払が、特定の言文選択と認識状についての高い情報を可能と
 ここで特殊とする経済なりで必要のテスキム。
1.2 年記アーディ・スは、前記は、デルら渡辺された原理を指摘する手段を
                                                      後数の世界は明確協議は、中化で、これ最大の心性的に的語する異数に加生会と
変に行え、例記コントロー266、存記スーダを通過する言葉を経済し、でふてを
のローザ以身は同にユーナの町時間ではあるともに発展され、そのユーヤ部科
                                                      発発が、ダベースから約80と場所にいるは一づからのファエストにありた。従
技術を領亞デーヤベーティ語の手を操作を受に同する
                                                     主選取についての対象性をつからに、対象を選択を式データベーアからがけるかっ
ことを特殊をするは活躍」に思義のシステム。
                                                     - ドマもみのちむ た
しる。 伊度の部別機能に対するエーデックニストの後まればずるためにお話さ
                                                      ユーゴによる必定イランコードされた最後の状心を変と、有な意味の何である
```

です。 可受害の時間は おお祝養協の名前と原道の他の一人の上の記憶する名 ことを特殊力多の温度等を目に記載の展開。 **?。 前記すらず 1333 - タブルなお置せ合って、前記的D間は空音するとの お事で成長する在示目を募える 「七を特殊人する項本のコーに込むの出席」 7.2、 ポルデベイスは兵器空間報を採用するよそし手能を撃ょう。 工业支票的企作的高度原文并次完整的基础。 よく。 可能プロイスに、前途解析を収集接続が5人をサデルを伝える ことを行政とする最ものこのに始めるもの。 **まる。 前記されてきはハンドハルドであり、内を含めるまし、飲む技術学院は** 登録スペトマード人の内容を思る情える。 ことが存在とする過去場合では記載の発作。 2.6、 連携のデータペーマから同じする(Aはずり表表についての傾い情報を収 GRANGES. ユーザの中心、メモリ、変化インアーフェーで及び時間は発生出力する時期と GAA97公司を提供し、 ラブリタンペイヤルかに近した音をユーザ特をはVの角がでした。音楽するリ C.斯罗希腊赤马达阿克伯姓名在东 . . MR連続インターフェーで5分して最受が困めデータ・ニスペのは彼を見なし、 **前記さらつに作品された的対策を主責起組織のテータベースに近ばし、 地域とは経過する時間機能を発売するために、内が行列は関と前段的そとの**等 **尼州外**(前に実際関係をMiZILーデに提供でも ここを発行とする方は、

2.7。 有記載子表面はから Pr. あれてポータスルであり、物にエータ資料Sitt

場ば何の同党を可能をするデベイスと

を消えたことを行るとする場面。

ことを分散とする必須負さらに記載さらせ、 28、 自己対点はラブは乗りは下▽名明を含み、原状和時間をは最近的に関係 44 ことを保険とする資金項目では必要の等は、 2.5 利利技会はデジナのいなすでに対す色本、同名的関係のは経過を出現す ことを特殊とする構造理ででは最後の方法。 3.5 网络森利尼亚汉德亚森州 最后加以保持以古典汉德计划逐步方 ことも特殊とする環境を下に記述の方法。 31. 前記金四のデータベースへ、(452年)(金融ととも)、金融を選信し、 無好代送に周衛で毎年の明地を研究するために、社会さと新記自行法に将済の ははこの元を3種べる ことを存在でする34.0001 Tに記述の方法。 **永込を受けてうなかに前に他では回る神をのかべのむます。 毎15キューナックと「GGCD はじかいておりおりはおとはみた。** 最高時の問題とともに対応用され始後も自己を紹介データスースへは関し、 現るない。1965年である内容とは関することがは、おおりのできない。とのは、 ・ 15組と、女子をたわ見る主義べる ことを特別のする場所増えりに選択の対象。 3.3 日ご等か付写を2、ぜに経済と 5m2世ステップが、妖妙年をブリニテの お替て開発する ことも有限とする場合を1月に発電が含む。 さく 可に出わてスターフェッスをマルス保証を扱いデータベースへの信仰性 **東京する前記コテルマル 英語機が出版立てもことを持**む ことも特殊とする経水県30円定備の方法。 さら 一 我記憶的情報のユージに対象する可以スティブが、我望地を延続を介し で作品を紹介することをごひ

このを特許させる語が吸ますに記載の方法。 増されたデートをNEデバイスメモリン・5倍出するスキュアを実に含える 3.0. 特別利益関係にアラスト、オーディイ、ビデオ市社の場象であり、前記 ことを分析とする要求をこらに記載の方法。 **オテなどは火に乗車型とホーチとったいはビデオは集るボヤナる子のを頂え、**前 4.4、 前位チータペー、社会学教を治力学等時許を東に保定 ビエーザに対称は高き無色するの記スキップが、マボナト首領を表示し、オーデ **食給データバースのクロックの方に型コーザ販作の見のクロックへ内定時外隊** < 元度146ヒデナ資報を再生するステップを持える 低を設定する人やップを表に催れる ことを仲敬とする歴史はそのに記述の方法。 こともわけとするロネモニのに記述の方法。 さず、「花記帳子養殖の人でいる自然は明確報を抜わするのにも何いられる」 3.5 - 前七代時間時に、地区共有カンピーを含むことが円むするべ、ナーディ ことを行為とする最本項でもに記憶の方法。 け、ビデオ式をはナキストの形象であることが可能である ことを持てとするのが母ともにZRのでき のす。 野様を記さずる毎回スキップは、内部改芸を提供によっては終すべきで ークへ休保するスティブをさむ ことを非常とする経済場合もにが母呼力数 さか 一貫記すって、大はお記つ、ペデからを図された。古姓を格物する中伏を見じ 前記ユーデオ議別するデバイス構造を活動し niをデータクースへ前足ユーザや質制資品を受性!。 何常ユーザス独の時代に方すろリップストととらばれ気的時間選を等電ブード " Author 6 ことを特徴とする原本のなった配針が方法。 「リー・ヤステータベースに対象されるデータプロセップラの主義に重え、 神心の情味見過になるもの、マリケビスト心力を冷めてもために過程ディアド **マスに存め立むには一ゼデーナを紹介さるステンプを支に向える** 1と5世界とする質は思さりには此の不住。 6.1 有效病理如此,如此病的体心出现以外会会不能进行分离 ことを対抗でするのが知るよの問題のも出 とそのに設定されたが、フをむるから日安し、 育業アーデを表すし、なぎし、連択する これを中的とする原来項でもに数値の方法。 4.3 「発展し一のからなおいは不能で一タベースがよのほうままりになんでき

16 - 可見外給が近に保証していまったメディのはそまた。特定地域での結構 大学の可能の信仰を含むことが可能である。 ことを経過とする道理権ともに把握の方法 47 将為の理解者が、特定で選択血と経過原動でついての強勢情報を受信か 着とするオセアネッで、 変数の連択機を持事し、900 くこも数つが40元末日に発達する機能を得る合む 内型データペースを心臓の力場所はいたユーザルを抑止の1つをギロシロード なる シラスストを発信し 用記述的曲とグラ、いっトのない温視を吹倒落する機能は異な可能は一ずに施 住することを知会さする可能。 4.8. 多层的现代传说,专案经历内名的是《汉思统的中心人们上来读本令在金 ことを絶滅とする時間発生・に記録の方法 イセ、ニューデルを乗れる場合と、東京等を通する際主義組合に対し、 前に用土気度に増加される時間的が過ぎし、前ピューザや、関係等を決定力達 じて河北連発内を地震し、有効大学は下で地の地域を砂点することを可能とする ことできるになる前近後4.7に制象の下側 **あり、 朝起ユーボルボーキではカラスを終亡を企業産を存在する(ナップを答**

ことを行動しても用水塩イドに記載の円板。 f ! 前れ変更角をギウンロートする原ಳステップに (A)過程機についてら始

- 利用電子発展する用記ステップで可能に実行される ことを特徴とて 6度が現る 7 に思索の方法。
- 5.2 遺伝する内型ステップAL 配証シットワークのおした無点による遺伝を
- ことでかれた下手様が何子では我の方法。
- 5.3 直収物の制造する発音に相対は過ぎ使用するシステムであって。 **刊作された音楽技について必要的はまそ、音名を建り度後の向なとしても過ぎ**
- ロダ・タベ・スと. **同席データベースから事務後に配置され、登場世襲9前後を入りする学院を存**
- する 1一が続けださ、ちゃうと、まごインターフェースと、アントローナとう方 したユーブ化学者をごを由れ、ほコントコーラが、
- 4.) 世紀ユニザ神作品・JP(根部・JP)をいっている。すべるって入りされた。 **的なさまな好別があるメデリければし、**
 - むり (単語)時代)をいざニッスを分してゲータパースへの報告を終われ、 こと、 運動された変更的の味噌する適用能物があれるカニー・カーが作される
- ように、角硬(そりに接触された含金物を制度組を設定すータベースに過ぎする ことを特殊とせる。スキム。
- 3日、 「我記げータベースは」、多名特別別は様と発行を辿りば使け研究をしてき 2000年の行うが内部の場合を表現し、
- 市民ユーブ後が北京は、安東市の出行る政内を入りべる学科を明に従る。
- 机配置设置器 医侧上 斯尼亚一方拉姆巴亚森西州西南部西部里州西南西 (1) 対比量数数数数数数数数数数点次元を記しませる。
- ことを持ちとするながあるとになるのもよった。
- うち、 前記ユ・甲季作業室は他が前・海を花成する
- こちも何をとする後か頃まざい花園のシステル。
- **さら、 「我之)・不得代表記は、四位英語単語を存みずるメモリを見じまむ。** ことその後ででも過去する() 記憶のジェナル

- 3.7。 知能退職インテーフュースは、電話をリトワーフへの無機改員を含み、 ログスーサペルをロエバンドベルタで、ボーナブルル、電影内板の英雄である ことで特点とする温度等を含む記載のレスタム。
- 53、 前記ディスペースは、約23年 サルド連続された報告を構成する手続き 思いびと、知识コントロータは、内にユーザを推列する情報を告続し、時にユー 大震場は何多前にデータベー(小道に)。 それが後が移見に行するユーザッパッ ユストイントにみぞぎれる
- ことを体えたする塩水性ならに発症のシネテム。
- 5.3. 呼吸の熱品体質の対するコーダリタスストの数を発動するために 毎回 チーク・バードに移列を打たシングラードを解析しそのディアを呼ばれるでに成立っ
- ことを特殊とする値式模なされの他のようか。
- 40 「心臓動物性性」等を放在のウェゼーを含むことが可能であり、ヤーデ マイービニンのはマネフトのみまりかることが可能である。
- ことを基準とする資本後5つに必要のシステム。
- を多く中心可能の体はを含むことが可能である
- ことも新聞とず予修改成らりに関係のシステム。
- 6.2、 「個級のデータペーミンロ場行るわたる各种に関係する物質を完全改成で きゅうてもって
- で食物が残るを入っする「有を含むっ一が存むはも、人でする、足に1ング ーー」とうとも女子も電子学問を選挙し、
- 連動はあからするからのを味びたとになる「ユーザは打撃を移行し、それによ り自能大をいた神像を保護する。
- 最高通信(レグ・シェースを対した的連絡機のデータル・ストの機能を発表し、 **有差するりにおれまれたは発送別様はそず30度様のポーク・ベスへ指揮し**
- **東京の意味にはまする分割はある趣料するために、万の多と目的が利用者と**の
 - 同型ニーザにお名詞の信息を提びする

ことで特徴とする方法。 6.1、 病に電子支援はヘンドベルドで、ボークアルである。 カルユーザマント ローバルキーバットもざむ ことを経典とする環境場合はに見気の可能。 6.4. 第2章 自動品は製造的の発行者の実別資格を入りする人力予算を実に済 A、明成为告诉,先以 水泥資味物から、気度器均匀発行者の造別に多しを取扱い。 市の音を行となけるの理が時後を伊見は国のデータペープに連絡し、 和松等音所に調査する所見を組み始める場所するために、作品でニザベースにおんりて、 ない年間はないなどのは、これは6年が中部分のとなっている。 ことを心体とする時本項ってに以降の方法。 なる。 有名をはインターフェーアを介して対応的時のデータベースへの特殊を **は上する内心でデップは、温度は成う見えすることを分む** 「企業特殊人士を設定項を引い記載の方法」 6.5。 有理工一学的連問経済・各种でも認定ステックが、可能を透明視性がも TARRANGERY STLERED こるを含み上でも質素用ってに足式のから もて、 育選権的は特別でキスト オーティアのいはとざれるちゃてのり、前端 本子公園は 西丁はと オーディニネレベにどデオ技術を共立する学校とも考え、 総認当一がに加速補助協議を提供する前記ステップが自己テキストの時代を実際 でもステップと、前隔よーディアのsoutビデナの体料を再生できるテップとを世 ことを発展する自然を持ちょくに関係してき。 8.5 「特殊を確心する場合の独立を記録、無数では発われると思いるターターでは成 てるここをちむ ことも特徴とする質能がありたわれの方は、 まり 前辺テーマペースの前分に一て多の前の行びに指する体験でも手段を乗 に得なっただ。

角配ユーザを効乱で不明界を指定は単に指数し

的にデータペースへ、前定けって多地変を企業し、 miはデーケベースに、他の情報(SK うれをユーマのリクニストとともに選起 激制保護を高温マータペースに統領する ことは仲務とする選ぶ項をごに認識の方法。 てき、 「朝曜データベースに打ちまれるテータでロセッサの役を気にせた 付きり用物検索に対するユーザ (タエフ) のまを付いても之がにお記さってベ **ってには前されたユーザナーアを向めてウエチップを受け加える** ことを採択さずる様々用もった気候の方法。 7.1、 前記ユーザ大型は使用器を増え、 べを呼ばられまれたゲータをもこからは何し、 有心ナーでをお示い 治的しを思する ことを検察される環境権力との記載の方法。 まと、 問題は一づもしくは直径が一さペースからいだりまえとだめじて、後が されたプーチを担保されてスメッサンをおきする 7. 占证特殊上于3.被由明6.世纪战略对法。 て3 最終の政権のは支援等を中のでは一をおれてとが規模であり、ナーディ オンビアイのいっぱか イストの水をとすることが円度である てきた特別とく も減ま物がってが他の方法。 7.4 自然資助情報は経過減らはサービスの信仰を含べ、更に、自治知期にも、一 **けらみ温入平の河宮の佐藤の合じことが可能である** ことも世帯とする研究所の2世紀成立方法

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.